

人と動物の未来センター・Amitie —For Saving Animals 2023— チャリティーコンサート開催趣意書

公益財団法人 動物臨床医学研究所
理事長 山根義久
(公印省略)

「人と動物の会」は、当財団の一部門として動物の愛護と福祉及び情操教育普及を目的として2011年に発足し、2013年9月に倉吉市内に動物保護施設「人と動物の未来センター・Amitie」を開設し、東日本大震災で被災し福島県のシェルターに収容されていた犬猫10頭を受け入れることから始まりました。2014年4月からは鳥取県と提携し、鳥取県動物愛護センターとして県内の保健所に収容されている犬猫の受け入れを開始し、獣医師による疾病治療や健康管理に加え、ワクチン接種、避妊去勢手術、マイクロチップの埋設、しつけなどを行い新しい飼い主に譲渡する高いレベルの動物愛護施設を目指して活動を行っています。また、2018年からは鳥取市とも提携し活動を展開して参りました。

コロナ禍ではありますが、月に一度はアミティエフェスタとして、ペット無料相談、譲渡説明、しつけ方教室などを開催しています。また、市民公開セミナー（譲渡講習会）では、鳥取県の職員を講師として迎え、新しい飼い主に譲渡後の説明会を行っています。

年間イベントとしましては、チャリティーコンサート、動物愛護フェスティバル、わんわん運動会等を鳥取県及び鳥取市と共に開催し、人と動物の絆を深めて参りました。

開設以来（2022年12月20日現在）約9年で、犬243頭、猫419頭（計662頭）を受け入れ、犬232頭、猫392頭（計624頭）を新しい飼い主へ譲渡することができました。まだまだ微力な我々の活動ですが、今後も1頭でも多くの犬と猫の尊い命を救い、人と動物の共生を念頭に社会の平和の構築に努めて参ります。

さて、ご承知のとおり、これらの活動を行うには多くの経費が必要になり、現在のところ皆様からのご寄付のみでは、残念ながら十分な活動を行うことができません。そこで、より広く県民や市民の皆様のご理解とご協力を頂くため、令和5年度もチャリティーコンサートを下記のとおり開催する運びとなりました。今回で開設以来9回目の開催となります。

今回は、アミティエ創立10周年を記念し、5年ぶり2度目となります「TSUKEMEN」にご出演頂きます。話題のW ヴァイオリン&ピアノによる3人組アンサンブル・ユニットです。

また、コンサート開始前には、アミティエの動物愛護活動の概略も皆様にご説明させて頂き新しい飼い主の募集と共に啓発活動も併せて行います。

つきましては、我々の動物愛護活動に御支援御協力を賜りたくコンサートのプログラム冊子に掲載致します広告を募集しております。当コンサートの趣旨を御理解頂き、是非とも御協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、コンサートの利益はすべてアミティエの動物愛護活動資金として活用させて頂きます。

事業の名称：アミティエチャリティーコンサート2023—For Saving Animals 2023—

日時：令和5年4月16日（日） 開場14:00／挨拶・アミティエ紹介14:30／開演15:00

会場：倉吉未来中心（大ホール）

入場料：全席指定（税込） *チャリティのため特別料金

【前売り】一般5,500円／高校生以下3,000円

【当日】一般6,000円／高校生以下3,500円

■公益財団法人動物臨床医学研究所のご紹介

当財団は、地球という一つの大きな生命の中での、動物との共生の未来を探るという崇高な理念のもと、「獣医学に関する臨床的研究を行い、併せて獣医療技術の向上のための教育と知識の普及を行うことにより、動物臨床医学の発展と、さらに、人と動物の接点の探求及び動物愛護思想の啓発普及を図り、もって社会の福祉と学術の発展に寄与する」ことを目的として発足した獣医師が主となり活動を行う団体です。

1981年に小動物臨床研究所として開所し、1991年に財団法人鳥取県動物臨床医学研究所を経て、2011年に内閣府認可の公益財団法人動物臨床医学研究所として改組致しました。それ以来、動物医療全般に関わる長期間の努力を積み重ねる一方、多くの関係者の方々の温かいご支援とご理解を得て、絶えず臨床獣医界のニーズに応えながら活動を展開しています。